

小学校第1学年 生活科学習指導案

日 時 平成25年9月26日(木) 2校時

指導者 教育センター所員 古賀泰伸

1 単元名 きれいな あさがお いっぱい だいさくせん「(内容7)」

2 単元とその指導

○ 児童の実態

本学級の児童は、昨年度、本校において実施した体験入学において、現在の2年生からアサガオの種をプレゼントされ、喜んだ経験がある。入学してからは、学校探検の学習を通して、花壇やプランターなどに咲く草花、飼育小屋や観察池、廊下にある水槽等にいる生き物に関心をもち始めている。植物の栽培に関しては、幼稚園や保育園で草花を育てた経験がある児童がいるものの、成長の様子や変化に着目し成長に合わせた世話を意識していた児童は少ない。

そこで本単元では、アサガオを種から育てる活動を計画し、児童が主体的に栽培活動に取り組むことができるようにする。また、花が咲いた、種が採れたことに対する満足感や達成感を感じられるようにする。

○ 単元観と教師の願い

本単元は、主に学習指導要領の内容(7)「動植物の飼育・栽培」を取り扱った単元である。これまで経験してきたことや、知識として知っていることなどを基にアサガオを育てる活動を繰り返すことで、アサガオの成長の様子やアサガオに合った世話があること、また、アサガオには生命があることなどに気付き、アサガオを大切に育てることができるようになることをねらっている。

児童にとって、アサガオの成長の様子や変化は不思議であったり感動を呼んだりするものである。また、支柱立てや肥料やりなどアサガオの成長に合わせた世話が必要となることから、アサガオの成長や変化に気付きやすい植物である。さらに、花が咲き終わった後に種ができることから、生命の連続性に気付いたり、多くの種を収穫できることから活動への満足感や達成感を感じたりすることが期待できる教材である。

○ 指導に当たって

小単元1では、まず、プレゼントされたアサガオの種のことを思い出させ、種をもらったときの喜びや、アサガオなどの植物を育てた経験について発表させることで、アサガオへの興味・関心を引き出すようにする。その後、アサガオの種を家族と一緒に蒔く活動を仕組むことで、安心して活動できるようにする。その際、アサガオに対する思いや願いを手紙という方法で表現させることで、アサガオを育てることに対する期待や意欲を喚起する。

小単元2では、これまでの経験や知識を基に世話をさせるようにする。その後、アサガオの世話の仕方を振り返り表現する活動を設定する。この活動でアサガオの世話の仕方を伝え合い交流させることで、アサガオの世話の仕方について共有化を図る。また、世話をさせる際には、アサガオの成長の変化に着目させることで、支柱立てや肥料やりといった世話に気付かせるようにする。アサガオの花が咲いた後には、花が咲いていないアサガオの写真を提示する。アサガオの花が咲いていない理由を考えさせることを通して、アサガオを育てる上で大切な世話について考えさせるとともに、自分が取り組んだこれまでの世話の仕方に自信をもたせるようにする。

小単元3では、アサガオの種の声を聞く活動を設定し、これまでの活動を振り返らせることで、

アサガオを育てたことに対する満足感や達成感を感じ取らせるようにする。この満足感や達成感を次の栽培活動への意欲へとつなげていくようにする。

3 単元の目標

アサガオを育てる活動を通して、アサガオが育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、また、アサガオは生命をもっていることや成長していることに気づき、大切に育てることができるようにする。

4 単元の評価規準

	生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気づき
単元の評価規準	アサガオが育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、アサガオを大切に育てようとしている。	アサガオを育てることについて、自分なりに考えたり、工夫したり、振り返ったりして、それを素直に表現している。	アサガオは生命をもっていることや成長していること、アサガオに合った世話の仕方があること、自分がアサガオの世話ができるようになったことに気付いている。
小単元の評価規準	1 ①アサガオに関心をもち関わろうとしている。		
	2 ②アサガオの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、繰り返し関わりながら世話をしようとしている。	①アサガオの変化や成長について自分なりに考え、アサガオの世話の仕方を自分なりに工夫している。	①アサガオに合った世話の仕方があることに気付いている。 ②アサガオは生命をもっていることや成長していることに気付いている。
	3	②アサガオの生命を生かす方法を考え、自分なりに表現している。 ③アサガオとの関わり方を振り返り、自分なりの方法で表現している。	③アサガオへの親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。

5 単元指導計画(全12時間)

過程	時	児童の主な学習活動(○)	教師の働きかけ(○)	評価 (主な評価方法)
小単元1	1	○アサガオの育て方を考える。	○プレゼントされたアサガオの種を見せ、これまで植物を育てた経験を基に、アサガオの育て方を考えさせる。	関① (発言内容)
	2	○アサガオの種を蒔く準備をする。	○土だけでなく、肥料を混ぜさせることで、土の栄養に目を向けさせるようにする。	
	3			

		<p>○アサガオの種を蒔く。</p> <p>○アサガオの成長への期待を、絵や手紙にかき表す。</p>	<p>○親子で種を蒔かせることで、安心して取り組めるようにする。</p> <p>○絵や手紙としてかき表させることで、これからの活動への意欲を喚起する。</p>	<p>関① (行動観察)</p> <p>関① (学習カード)</p>
小単元2	4 5 6 7 8 9	<p>○アサガオの世話の仕方を考えながら、世話をする。</p> <p>○これまでの世話の仕方を振り返り、発表する。</p> <p>○アサガオの世話の仕方を考えながら、世話をする。</p> <p>○夏休み中の世話の計画を立てる。</p>	<p>○活動に必要な道具は、いつでも使用できるようにしておく。</p> <p>○成長の変化に気付いたときには、いつでも学習カードに書きとめられるようにしておく。</p> <p>○世話の仕方について発表させることで、アサガオの成長に必要な世話の仕方の共有化を図る。</p> <p>○話しかけるなどの情緒面での関わり方について取り上げることで、アサガオに対する関わり方を広げられるようにする。</p> <p>○成長の変化に着目をさせながら取り組ませることで、支柱の必要性に気付かせるようにする。</p> <p>○まだ花が咲いていない他地域のアサガオを提示し、その理由を考えさせることで、これまでしてきた世話の大切さを感じ取らせる。</p> <p>○夏休み中に咲かせたいアサガオの数を考えさせることで、夏休み中の活動に対する意欲を喚起する。</p>	<p>関② (行動観察)</p> <p>思① 気② (学習カード)</p> <p>思① 気① (発言内容)</p> <p>思① (発言内容) (学習カード)</p> <p>気② (発言内容) (行動観察)</p> <p>関② (発言内容) (学習カード)</p>
小単元3	10 11 12 (本時)	<p>○アサガオの命をつなぐ方法を考える。</p> <p>○これまでどのような世話をしてきたか振り返る。</p> <p>○これまでの世話を振り返り、アサガオを育てるために頑張ったことやできるようになったことを文で表現する。</p>	<p>○アサガオの種を収穫し、アサガオの種の使い道を考える。</p> <p>○アサガオの成長に合わせて世話をしてきたことを感じ取らせる。</p> <p>○自分が頑張ったことやできるようになったことなどを振り返らせることで、活動への満足感や達成感を感じ取らせるようにする。</p>	<p>思② 気② (発言内容) (学習カード)</p> <p>思③ 気③ (学習カード)</p>

6 本時の目標

アサガオを育てる活動を振り返らせ、自分が頑張ったことやできるようになったことを意識できるようにする。

7 本時の展開(12/12)

学習活動と児童の意識	教師の働きかけ(○)と評価(◆)
<p>1 アサガオを育ててきた活動を振り返る。</p> <p>2 教師が育てたツルレイシの種の話を書く。</p> <p>3 学習のめあてを知る。</p>	<p>○前時に提示した掲示物を使い、アサガオの成長に合わせてお世話をしてきたことを振り返らせる。</p> <p>○アサガオの掲示物と同様の掲示物を提示することで、児童と同じような活動をしてきたことを意識付ける。</p> <p>○ツルレイシの種の話から、教師が頑張ったお世話について考えさせることで、活動を振り返る際の視点を伝える。</p>
<p>じぶんが がんばったことや できるようになったことを みつけよう</p>	
<p>4 アサガオの種に耳を傾けながら、これまでの活動を振り返る。</p> <div data-bbox="151 1052 295 1187" style="display: inline-block; vertical-align: middle;">  </div> <div data-bbox="311 1064 742 1176" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; vertical-align: middle;"> <p>「毎日、お水をくれてありがとう。」 とっていました。</p> </div> <p>5 アサガオの種の話を発表する。</p> <div data-bbox="151 1411 295 1545" style="display: inline-block; vertical-align: middle;">  </div> <div data-bbox="311 1422 742 1534" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; vertical-align: middle;"> <p>「お日様にたくさん当ててくれたから、大きくなったよ。」と言ってくれました。</p> </div> <p>6 自分が頑張ったことやできるようになったことを学習カードに文で表現し、発表する。</p> <div data-bbox="151 1680 295 1848" style="display: inline-block; vertical-align: middle;">  </div> <div data-bbox="295 1713 742 1803" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; vertical-align: middle;"> <p>毎日、アサガオに水をあげることができました。</p> </div>	<p>○育てたアサガオの種に耳を傾けさせ、思い思いに感じたことを学習カードに書かせる。</p> <p>◆自分が頑張ったことやできるようになったことを、アサガオの言葉として書くことができている。 (活動や体験についての思考・表現 ③)</p> <p>○書くことができない児童には、これまでの活動の中で頑張ったと思う世話を書かせるようにする。</p> <p>○発表した内容から、児童が頑張ったことに対して価値付けを行い、児童の満足感につなげる。</p> <p>○自分の言葉で捉え直させるようにする。</p> <p>◆自分が頑張ったことやできるようになったことなどに気付いている。 (身近な環境や自分についての気付き ③)</p> <p>○書くことができない児童には、これまでの学習カードを読み返させることで、自分の活動を振り返らせるようにする。</p>